



アセチレンバーナーキット

TA371Hシリーズ

TA371Kシリーズ

取扱説明書



(写真はTA371HK)

この度は、TASCOのアセチレンバーナーキットをご購入頂きまして、誠にありがとうございます。

この取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。



株式会社 **イチネン TASCO**

この度は本製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

- 製品のご使用前に必ずこの**安全のしおり**／**取扱説明書**をよく読み内容を理解してください。
- この冊子は皆様が安心してお使い頂けるように、特に、「**安全の為に守って頂きたいこと**」をとりまとめて説明いたします。
- この冊子は、いつでも取り出して読める所に大切に保管してください。
製品を借与、又は譲渡される場合は使用方法について充分説明し、この冊子を添付してお渡してください。
- この**安全のしおり**／**取扱説明書**を紛失したり破損された場合は、速やかにお買い上げ頂いた販売店にご注文ください。

目 次

	安全のしおり
1～2	必ずお守りください (安全にお使いいただくために)
	△危険 △警告
	△注意 △重要
	〈 取扱説明書 〉
3	【各部名称】 セット内容
4～6	【操 作】 1 アセチレンバーナー接続図 2 漏れチェック 3 点火および火炎調整の手順 4 消火の手順 5 作業終了 6 逆火時の処置
7	【保守点検】
7	【修 理】
8	【保証書】

必ずお守りください

(安全にお使いいただくために)

本製品をご使用いただくご本人様および他人に対する事故を防ぐために必ずご使用前に“安全上のご注意”をお読みください。

△危険 **△警告** **△注意** **△重要** の意味について

ここに示した注意事項は「**△危険**」、「**△警告**」、「**△注意**」、「**△重要**」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

- △危険** :回避できなかった場合は、死亡または重傷を負うことにいたる切迫した危険状態となる場合の注意事項に用いています。
- △警告** :回避できなかった場合は、死亡または重傷を負う可能性がある危険状態の場合の注意事項に用いています。
- △注意** :回避できなかった場合、軽傷または中程度の傷害を負う可能性がある危険状態の場合、および物的損害の発生が予測されるような種類の危険状態になる場合の注意事項に用いています。
- △重要** :当製品を取扱ううえで、法的規制などの当然守るべき基本的な事項に用いています。

△重要 取扱説明書をよく読み理解してから操作してください。

本取扱説明書に従わない不適切な操作や整備は重大な人身事故および財産被害につながる危険性があります。

本取扱説明書は常に製品のそばに置いて何時でも読めるようにしてください。

本取扱説明書以外にご使用になる機器がありましたら、それぞれの取扱説明書もあわせてお読みください。

△注意 当製品は、金属の溶接・加熱以外の用途に使用しないでください。

・当製品は、溶接・加熱作業をするのに必要な圧力調整器、ゴムホースおよび溶接器などを携帯ボックスに収納したガス溶接器セットです。

当製品をご使用していただく前に必ず本取扱説明書を読み、十分ご理解された上でご使用くださいますようお願い申し上げます。

本取扱説明書に従わなかった場合、重大な人身事故および財産被害に結びつくことがありますのでご注意ください。

⚠危険 当製品を用いて行う金属の溶接、加熱などの溶断作業において、人身事故や火災などの危険を減少するための安全予防措置として以下の1～7項の事柄を遵守してください。

1 作業場所の換気

作業場所は良好な換気を行ってください。通風換気の悪い場所での溶接、加熱作業は酸素不足になり酸欠の危険性があります。(特に本製品は、空気中の酸素を使用するため)

2 作業場所の整理整頓

火口の火炎、溶接、火花などで着火を起こす恐れのある可燃物が周囲にある場合は、5m以上遠ざけてください。

3 眼鏡、作業服の着用

火花および光から目を保護するために、ガス溶接用保護眼鏡を必ず着用してください。難燃性の作業服、手袋を着用してください。油が付着した作業服、手袋は着用しないでください。

4 損傷機器の使用禁止

損傷していたり、ガス漏れの疑いがある機器を使用しないでください。また、摩耗、ひび割れなど損傷したホースは交換してください。

5 接続部気密の確認

接続部から漏れがあってははいけません。また、ねじ部やホースなどの接続部に大きな力を加えてはいけません。接続部漏れ検査にはマッチなど裸火を使用してはいけません。気密の確認には検知液(石けん水など)を用いてください。

6 機器の取扱い上の注意

機器は慎重に取扱ってください。溶接器はハンマーとして使用したり、溶接部のスラグ落としに使用してはいけません。ゴムホースは折り曲げたりつぶしたりしてはいけません。

7 使用後のガス抜きの実施

作業終了時には、容器バルブを閉めてください。その後、風通しの良いところで可燃ガスのホースを空になるようにガス抜きをしてください。

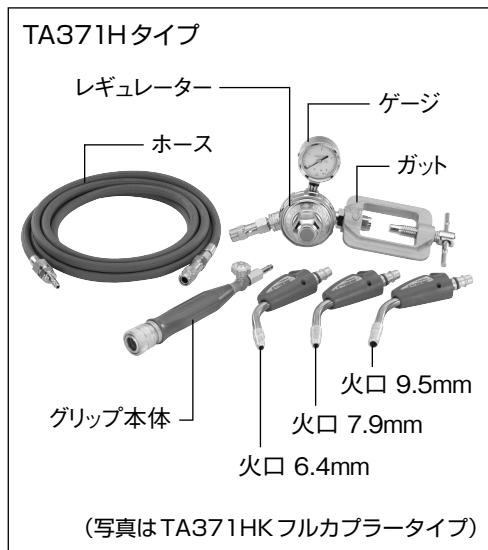
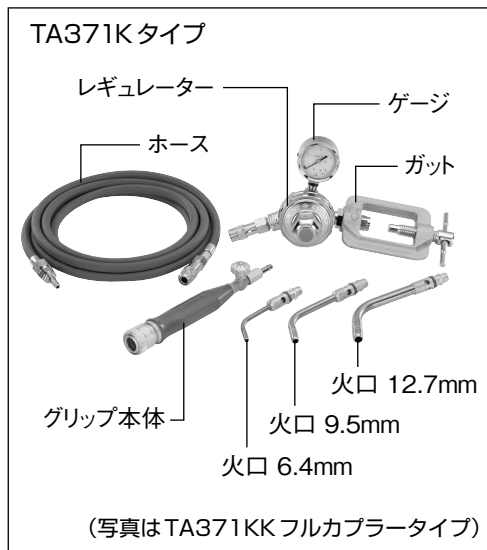
⚠重要 可燃性ガスおよび酸素を用いて金属の溶接または加熱作業を行う場合は、労働安全衛生規則に基づき、下記の1～3のいずれかの資格が必要です。

資格を有しないものは、当製品を使用してはいけません。

労働安全衛生規則 第41条(就業制限についての資格)

- 1.ガス溶接作業主任者免許を受けた者
- 2.ガス溶接技能講習を終了した者
- 3.その他労働大臣が定める者

【各部名称】



〈セット内容〉

	TA371									
	K	KK	KL	KKL	H	HK	HL	HKL	HA	HAL
グリップ本体	○		○		○		○			
グリップ本体カプラー式		○				○		○	○	○
火口 7.9mm ワンタッチ着火式 (TA371HA-2)									○	○
火口 6.4mm、9.5mm、12.7mm (TA371KA-1、TA371KA-2、TA372KA-3)	○	○	○	○						
火口 6.4mm、7.9mm、9.5mm ワンタッチ着火式 (TA371HA-1、TA371HA-2、TA371HA-3)					○	○	○	○		
ホース3.6m (TA371HB-3.6)	○				○					
ホース3.6mカプラー式 (TA371HB-3.6K)		○				○			○	
ホース10m (TA371HB-10)			○				○			
ホース10mカプラー式 (TA371HB-10K)				○				○		○
レギュレーター	○		○		○		○			
レギュレーターカプラー式		○		○		○		○	○	○
ガット (TA330B-15)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ケース	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【操 作】

⚠警告 アセチレン容器の温度が直射日光などにより40℃以上にならないように使用、保管してください。

操作は必ず次の手順に従って行ってください。手順に従わない場合は重大な人身事故、財産被害が起こることがあります。

⚠警告 容器の取付ねじ、入口ソケットねじが変形して、圧力調整器およびバルブが取付けにくい時は、無理に取付けしないでください。無理な取付はガス漏れを起こし重大な人身事故、財産被害が起こります。

1 アセチレンバーナー接続図



(写真はTA371HKフルカブラータイプ)

⚠危険 着火中にバーナー本体から火口を抜かないでください。

⚠危険 油およびグリスを使用しないでください。使用すると爆発、着火や火災の危険性があります。

⚠警告 圧力調整器とゴムホース、バーナー本体の接続は、ガス漏れのないように確実に締め付けてください。

⚠警告 容器バルブを開くとき、身体は圧力調整器に対して斜めに位置し、圧力計の正面には絶対に立たないようにしてください。

2 漏れチェック

- ⚠警告** ・各機器をガス漏れ状態のまま使用しますと、重大な人身事故、財産被害が起こることがあります。特に、圧力調整器のカバー、圧力計などねじこみ部および安全弁からの漏れが発見されたらただちに使用を中止し、すみやかに当社または当社販売代理店にご連絡ください。
- ・レギュレーター安全弁のセット圧力は変えないでください。安全弁は、出流れその他で出口圧力が異常に上昇した場合、作動します。出荷時にセットされた値を変えると重大な人身事故につながります

- (1) 各機器および各接続部に検知液（石けん水など）を塗布し、漏れないことを確認してください。漏れが発見されたら、締付部の増し締めなどを行い、漏れないことを確認してから使用してください。
- (2) 使用中、休憩その他のためにガスの使用を一時中止するとき、および容器を取り換えるときは、容器のバルブを閉じ、バーナー本体およびゴムホースのガス抜きをバーナー本体のバルブで行い、その後、すべてのバルブを閉じてください。

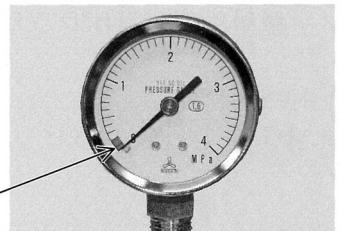
3 点火および火炎調整の手順

- ⚠警告** ・逆火の大半は始業時に発生していますので必ずガス置換を行ってください。
- ・点火にマッチなど裸火を用いしないでください。手順を間違ったり溶接用ライター以外での点火は逆火および火傷などの危険性があります。

- (1) P.4『1.アセチレンバーナー接続図』通りに各パーツを接続してください。
(火口は溶接する銅管径、外気温により選定してください)
- (2) バーナー本体のバルブを閉じてください。
- (3) アセチレンポンベのバルブを開けてください。(吐出圧は固定です)
- (4) アセチレンバーナー本体のバルブを全開にし、すぐ着火ライターで着火してください。
(ワンタッチ着火タイプは着火スイッチで着火してください。)

- ⚠注意** アセチレンポンベの圧力が0.2MPa以下になりましたら、使用をやめ、新しいポンベに取り替えてください。そのまま使用しますと火口内で燃焼し、火口を傷めます。

0.2MPa以下



4 消火の手順

溶接終了後は、バーナー本体のバルブを閉じて、火炎を消火してください。

5 作業終了

⚠危険 作業終了後、各バルブが開いた状態となっておりますと、酸素および可燃ガスが供給された場合、生ガスが流失し、事故が発生します。

容器バルブを閉じ、風通しの良い場所でバーナー本体バルブを開き、ガスを抜いてください。

6 逆火時の処置

アセチレンガスレギュレーター付属の逆火防止器をマイナスドライバーを使用して復元させてください。

【保守点検】

△注意 安全および性能維持のため、保守点検は必ず行ってください。保守点検を怠りま
すと重大な事故が起こることがあります。

- (1) 始業時に検知液(石けん水など)にて圧力調整器、バーナー本体、ホースなど各接続部からの漏れのないことおよび各バルブからの外部漏れのないことを点検してください。
- (2) 可燃ガスホースの表面にひび割れがあるもの、および長期間使用のものは内部にススが付着している恐れがありますので取替えてください。
- (3) 使用機器にはダイヤフラム、Oリングなどのゴム製品が使用されています。ゴム製品は長い間には劣化が起こります。作業環境、作業頻度に応じて、1年を目安として定期検査を行ってください。

【修理】

△危険 下記の故障が確認された場合は、ただちに当社または当社販売サービス店にご連絡
ください。

- (1) 圧力調整器からガスが漏れる。
 - (2) 圧力計が破損している。
 - (3) 各接続およびバルブの当たり不良。
 - (4) その他、不適合箇所があるもの。
- ・機器は使用者が分解修理・改造などを行うと重大な人身事故発生の原因となりますので絶対しないようにお願いいたします。

No. _____

保証書

保証規定

1. 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じた場合無償で修理いたします。
2. 本保証書は日本国内でのみ有効です。
3. 保証期間はご購入後1ヶ年以内です。
4. 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。
 - ① 不適當な取扱い使用による故障
 - ② 設計仕様条件等をこえた取扱い、または保管による故障
 - ③ 弊社もしくは弊社が委託した者以外の改造または修理に起因する故障
 - ④ 消耗品に類する故障
 - ⑤ その他弊社の責任と見なされない故障

品名	アセチレンバーナーキット		
形式	TA371Hシリーズ		
	TA371Kシリーズ		
ご購入	年 月 日		
保証期間	ご購入日より1ヶ年		
お客様	お名前 _____		
	ご住所 _____		
	電話番号 _____		
販売店	住所・店名 _____		

※販売店さまへ お手数でも必ずご記入の上お客様へお渡しください。



株式会社 **イチケン TASC CO.**

〒577-0002 大阪府東大阪市稲田上町1-17-20

TEL : 06-6748-9260 FAX : 06-6748-9270



株式会社 イチネン TASCO

本社：〒577-0002 大阪府東大阪市稲田上町 1-17-20
TEL 06-6748-9260 FAX 06-6748-9270

東京支店：〒108-0023 東京都港区芝浦 4-2-8
住友不動産三田ツインビル東館 9階
TEL 03-3453-8166 FAX 03-3453-8186

物流センター：〒577-0002 大阪府東大阪市稲田上町 1-17-20
TEL 06-6748-9280 FAX 06-6748-9290

名古屋営業所：〒466-0064 愛知県名古屋市昭和区鶴舞 2-15-17
TEL 052-871-1886 FAX 052-871-1906

九州営業所：〒812-0042 福岡県福岡市博多区豊 2-5-7
TEL 092-471-1202 FAX 092-471-1212

HP アドレス：<http://www.tascojapan.co.jp/>

この製品の使用方法に関する技術的なご質問は、
タスコテクニカルサポートセンターへ
TEL: 06-6748-9240